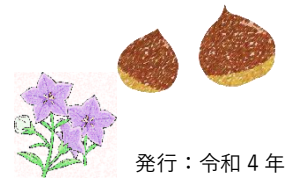




きっずぷらす通信 9月号



発行：令和4年8月

長かった夏休みも終わり、2学期が始まりました！ 学校を楽しみにしていたお子様やちょっぴり不安だな…というお子様もいらっしやるかと思ひます。少しずつ学校に慣れていき、身体も心も学校モードに切り替えていきたいですね☆☆



今月の活動

8月9日・10日で、めやすばこ きっずのお子様と一緒に夏祭りを開催いたしました！

ぷらすのお子様は、一緒に活動をするきっずのお子様ペースを合わせてあげることや相手の様子を意識して取り組むことをねらいとしています。必要に応じて友だちに声をかけてあげることや順番を譲ってあげる等、お兄さんお姉さんの姿をたくさん見ることができました！お子様達から「楽しかった」と言うお声をいただきました(*^^*)

たくさんのお申込みとご参加をいただき、本当にありがとうございました！まだまだお子様が楽しく学べるイベントや内容を考えておりますので、機会がございましたらご参加のほどよろしくお願ひいたします(^0^)/

TOPICS

● ▽ ■ 宿題(問題用紙)をする時に、問題をとばしてしまう・抜けてしまう・・・こんな時どうしよう?? ● ▽ ■

なぜ、そのような姿が見られるのでしょうか・・・

- ① 問題と問題の境目が分かりにくい
- ② 問題がどこから始まり、どこで終わっているのかが分かりにくい
- ③ 取り組んだつもりになり、次の問題にとりかかっている 等が要因として考えられます。

①②に対しては、問題用紙を工夫すると良いかもしれません。例えば、問題と問題の間に色ペン等で境目を作ってあげると1つの問題がどこまでであるのか、どこまでが1つの問題なのか分かりやすくなります☆ また、取り組む問題に注目して取り組んでほしい場合は、他の問題は見えないように用紙を折ることや別紙で問題を被せて見えないようにするという方法も良いと思ひます。

③では、取り組んだのかを確認することが大切になってくると思ひます。取り組んだ問題の横に ✓ と書いておくことで、取り組んでいるか・問題を見返す時に抜けていないかの確認がしやすくなります。



☆ 本人の読み力や文章を捉える力も大切になってきますが、こちらでお伝えしたいことは取り組む環境(方法)を少し変えてあげる・本人が取り組むべきポイントを知らせていくことで自立的に取り組む力や考える力に繋がっていきます。
 お子様によって伝え方は異なります。質問やご不明点等ございましたら、いつでも職員にお申し付けください(*^^*)